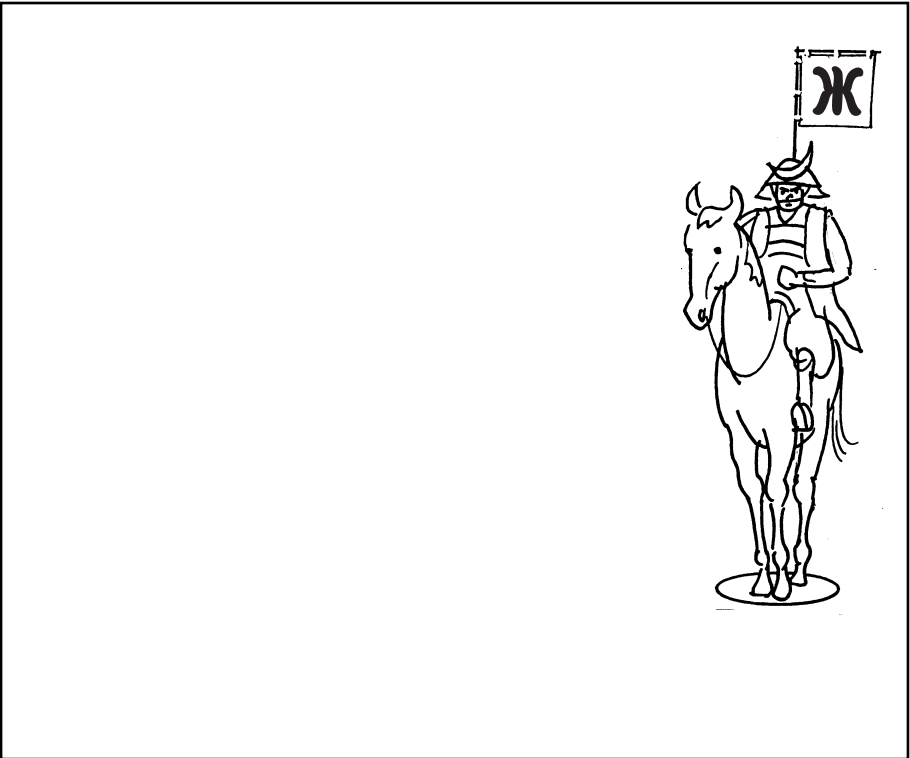
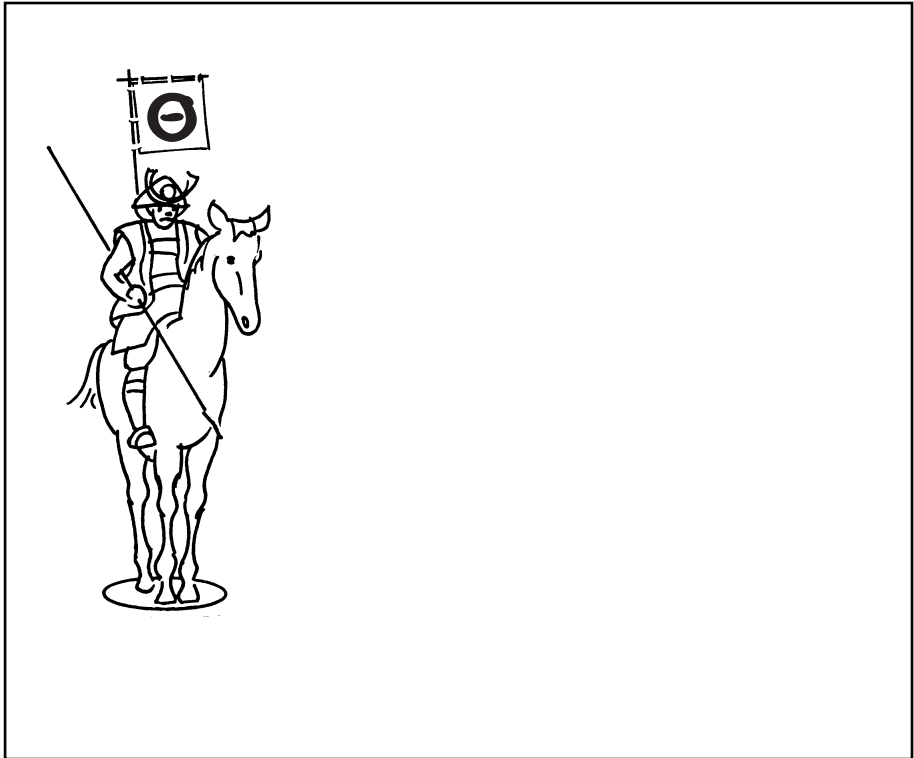
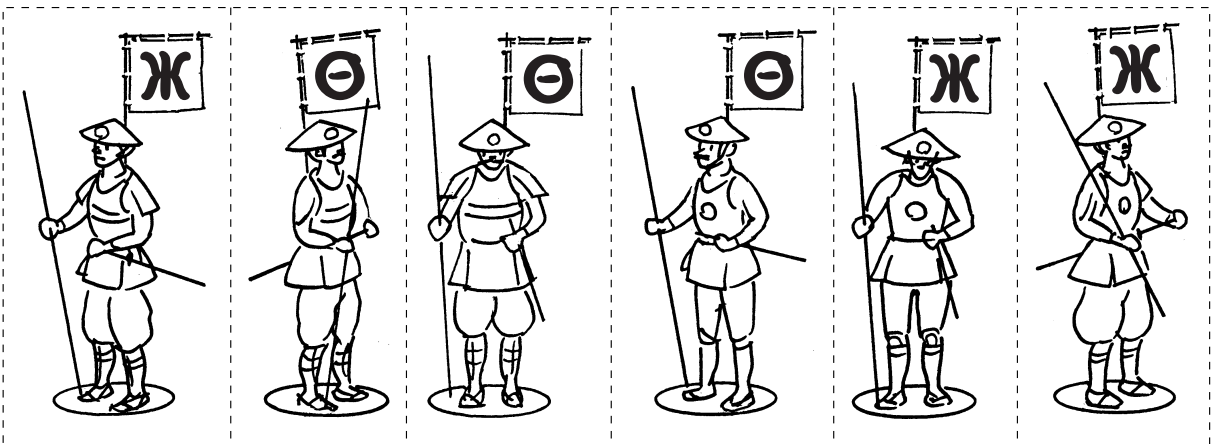


1) 旗印に注目して、下の家来たちを大将のいる囲みに
 切り貼りで入れる。
 2) 旗印とその機能について考えが及ばない場合は、自
 分で気づき、考えるのを待つこと。
 3) 切り取る作業は必要に応じて援助。



タイショウのところへ
 つれていこう。



a) 記号性の認識。形に焦点を当てたワークとしてよい。
 b) 文字以前に、子どもは生活体験の中で、一定の線分
 図形に一定の記号性を認知する学習をしている。

Date
 Note
 評

